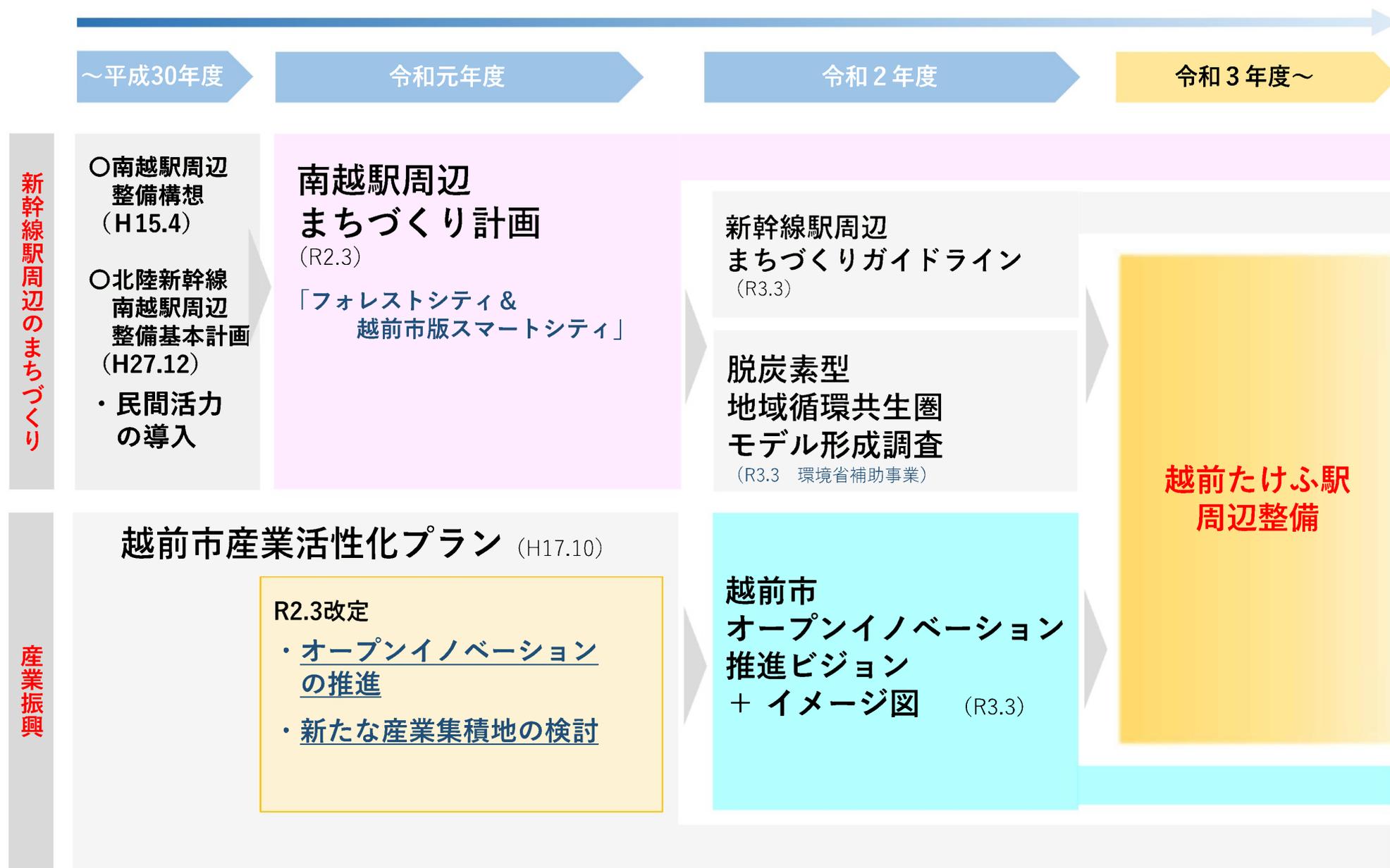




北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺整備について

1 新幹線駅周辺整備に向けた、これまでの検討



1 新幹線駅周辺整備に向けた、これまでの検討

パートナー企業の選定経緯と、選定後の取組み

令和3年

3/22～

サウンディング型 市場調査

民間開発事業者の
参画意向等を確認

5/26～

パートナー 企業の公募

8/3

パートナー企業に 戸田建設 を選定

公募により、
一緒に開発を
進めようとする
民間開発事業者から
提案を受け、選定

8/19

基本協定書 締結

本プロジェクトを進めて
いくために必要な協力を
していくことをについて、
地元（まちづくり協議会）
・市・パートナー企業
との間で基本合意

具体的な方向性の検討

企業誘致

地元・関係団体等
との協議

地権者戸別訪問
(R3.11～12)

対象区域に該当する
全地権者の
ご意向等を確認

7/9～25

土地利用意向アンケート調査

対象エリア全地権者175名へ
最新の土地利用意向等を確認

2 越前たけふ駅周辺への企業誘致

交通結節点であるエリアのポテンシャルを生かし、企業・人材が集う高次機能の集積に向けて、農業との共生を図りながら、段階的に企業誘致を図る。

短期・中期での誘致を目指す産業等

●先端の研究施設

本市に所縁のある企業(福井村田製作所、APB)の誘致を目指す。

●ホテル、飲食施設等

新幹線駅が備える基本的機能として誘致を目指す。

●商業施設

地域密着型の特徴ある商業施設の誘致を目指す。

●「食と農」関連施設

市内の農業者との連携も視野に入れ、園芸施設や植物工場、農業6次化施設などの誘致を目指す。また、誘客コンテンツとしても期待

●学術研究・人材育成施設等の次世代交流拠点

ベンチャー・研究者・クリエイターなど企業や人材が集まり、さらに次世代人材の育成が循環して生み出される拠点を目指して、整備を検討